

総合的な学習の時間

札幌市立中央中学校

第3学年 総合的な学習の時間

～ やさしい街 みんなが笑顔で暮らせる札幌市を目指して ～
















× ICT

従来の総合的な学習の時間の取組ってなに？

紙ベース？ 交流はどう行うの？
発表はポスターセッション？

ICTを使用した取組と従来との比較を皆さんで
お願いします！

どの子にも「学ぶ力」を育むことを実現する具体的な学習活動

<div>1 導入・課題設定</div> <div></div>	<div>・札幌を「やさしい街」にするために、札幌の課題を見だし、個人で探究課題を設定する</div>	<div>CanvaのWB機能を用いて、札幌の課題や魅力を視覚的に整理し、考えを可視化・共有する</div>
<div>2 情報の収集</div> <div>調査・他都市の情報</div> <div></div>	<div>・札幌と比較するために、修学旅行で訪れる盛岡市について文献・Web・統計資料などで調査を行う</div> <div>・盛岡市の中学生に「Zoom」で質問・交流し、他者の視点を取り入れた新たな気づきを得る</div> <div>・修学旅行での実地訪問と対面対話により、五感を通じた学びを蓄積</div> <div>・現地の方へのインタビューや体験活動</div>	<div>Formで盛岡の中学生への質問を事前収集し、Zoom交流での対話を深めるための土台作りに活用</div>
<div>3 整理・分析</div> <div></div>	<div>・インタビュー内容を整理する</div> <div>・調査した情報をもとに札幌市の状況と比較・分析</div> <div>・札幌市の現状を再調査</div> <div>・調査した情報の交流</div>	<div>個人でまとめたスライドやドキュメントを共有 再度信頼のおける情報を検索 生成AIで調査結果の分析</div>
<div>4 まとめと表現の深化</div> <div></div>	<div>・Googleスライドでグループごとに共同編集し、ポスターを作成</div> <div>・発表原稿をGeminiと一緒に検討し、生成AIの提案を吟味することで自分の主張を明確化</div> <div>・生成AIの出力（生成物）を批判的に検討し、スライドの内容もブラッシュアップ</div>	<div>修学旅行後は、スライドを用いてグループでのポスターづくりを共同編集し、情報の再構成と表現力の向上を図る</div> <div>自分の主張や考えを明確化し、言語表現を磨く 発表原稿の作成では、生成AIを活用し、自分の主張を明確にする手がかりとしながら、推敲・再編集の過程を重視</div>

札幌を「やさしい街」にするために、札幌の問題を見出し、探究課題を設定する

札幌市の魅力

人口

人口が多い

観光

観光客が多い

観光スポット
多い

娯楽施設

ウィンタース
ポーツがある

遊ぶ場所が多
い

自然環境

四季が豊か

雪があっ
てい
い

CanvaのWB機能で札幌の問題と魅力について思考し可視化・共有

交通の便が
い
い

ラーメン美味
しい

ご飯美味し
い

海鮮がうまい

ご飯が美味し
い

札幌市の問題

観光インフラ

観光客に対して着目
がない

情報とコミュニケーション

言語の壁がある

情報が見えるのが
難しい

多言語看板が
少ない

経済と集客

値上げが多い

観光スポットに人
が来ない

レジャーと活動

四季を満喫した感
りがない

遊び場が少
ない

ウィンタースポーツが
発達していない

その他

観光のものが少
ない

高齢者に対して
優しくな
い

課題設定が困難な生徒も参考にできる！

リアルタイムでの共有が可能に！

修学旅行で訪れる盛岡市についての調査・交流

担当者	盛岡自主研修 計画表				1 組
					2 班
探究課題	やさしい街～みんなが笑顔で暮らせる札幌市を目指して～				
原のテーマ	盛岡の魅力を調べよう				
氏名	個人探究課題				調査場所
	日本人の外国人も平等に過ごしやすい社会のためにどうしたらよいだろうか				市役所
	札幌の中心部で自然を体験するためには、どのような活動を行ったらよいのだろうか				盛岡城跡公園 →
	五感の喜びを体験するためにどうすればよいのだろうか				インタビュー（場所指定なし）
	札幌市と盛岡市で行っている活動も参考にしながら、自分たちが盛岡で体験したい活動は何か				盛岡城跡公園、石巻川
	札幌市と盛岡市が共に暮らすために、どのような活動を行えばよいだろうか				バス
	気象のため不明				
【行程表】					
時間（予定）	見学場所 休憩時間 バス停	滞在時間 必要時間	移動手段	担当	予約
盛岡自主研修スタート（スタート場所：盛岡歴史文化会館）					
10:30 ~					
10:35 ~ 11:05	盛岡城跡公園	30分	徒歩	石川木村	0円 X 盛岡の工夫を調査するため
11:10 ~ 11:50	盛岡市役所	40分	徒歩	千葉岩船	0円 X 予約なしにきついかもしれない
12:10 ~ 13:10	食通園	1時間	徒歩	全員	1000円 O 昼食
13:20 ~ 13:50	ラッパ橋手	30分	徒歩	全員	1500円 O お土産
14:05 ~ 14:25	三石神社	20分	徒歩	木村	0円 X 盛岡と札幌の神社の違いを調査
14:40 ~ 14:45	バス		徒歩		0円 バス乗車
備考・メモ	意外と時間短縮でできるかも！ 街頭インタビューするくらいは時間ある				

れ幌中央中学校さんへ

まずは、修学旅行先を盛岡に決めてくださり、ありがとうございます🙏

盛岡は全国的にも有名と言われるようなお店、場所は少ないですが、穴場として行っておいた方が良い場所がたくさんあります!! 盛岡の施設、場所はもちろんですが、雰囲気もサイコーです👍

ぜひ、盛岡を楽しんでください!!

岩大附属中学校より

Formで盛岡に対する質問をまとめ、盛岡の中学校へ送る

自主研修計画のスプレッドシートをPDFにして送り、盛岡の中学生にアドバイスをもらうことも可能に!

計画を立てるのが得意ではない班でも現地のオススメなどを参考にできる!

オンライン (Zoom) でのやりとり

調べ学習だけではわからないリアルな声とその場で聞ける!



修学旅行先での実地訪問と対面対話により、五感を通じた学びを蓄積

調査した内容をもとに、札幌市の現状を再認識

北海道に暮らす人たちにとって、自然、地域、観光などの点を踏まえてどこが一番魅力的かを知りたい。

- ・大通り公園の緑→北海道の自然豊かさ
- ・雪をいかした雪まつり

自然やその観光が魅力的



修学旅行を終えて感じたこと

- ・盛岡は非常に清潔な街に保たれていた。(ゴミがあまり落ちていない。札幌はゴミが落ちていた。)

調査内容をもとに、再度スライドに札幌市の現状をまとめ、他都市との比較を行う

・また、ゴミ袋が置かれているところもあった。ここから、清掃活動が活発に行われているのではないかと考えた。これもゴミが少ない一つの要因ではないかと考えた。

信頼できる情報を再検索

- ・中小規模水力発電
- ・太陽熱利用
- ・廃棄物発電
- ・雪氷熱利用
- ・温度差熱利用
- ・コージェネレーション
- ・風力発電

雪氷熱利用とは

雪氷熱利用は、冬に降り積もった雪や、冷たい外気により凍結した水などを、冷熱を必要とする季節まで保管し、冷熱源としてその冷気や溶けた冷水をビルの冷房や、農作物の冷蔵などに利用するものです。季節をまたいで冷熱を確保するため、断熱性の優れた大きな容量の雪氷貯蔵施設が必要となります。そのため初期投資に多大な施設費のほか、毎年雪を運び込む費用が必要となりますが、CO₂排出量を削減することができます。

札幌市の導入事例

モエレ沼公園（ガラスのピラミッド）

モエレ沼公園の中にある「ガラスのピラミッド」では、敷地内の雪を貯雪庫（雪を貯めておくための倉庫）内に蓄え、6月～9月の間、雪から得られる冷水を使ってガラス張りのアトリウム部分を「熱交換冷水循環方式」により冷房しています。

○モエレ沼公園のページ



・遊べる公園や緑のある場所は身近にありますか？どのようなところがありますか。

→近くに公園がある。通学路にもあり、非常に身近にあるといえる。

・交通手段で何を一番多く使いますか？

→地下鉄がない。バスは多くの場所を通っており、それらを利用する。車もある。

・札幌市では地下鉄の構内などに喫煙所が設置されていますが、盛岡市では喫煙に対して、どのような対策がありますか？

→喫煙所は、駅構内にはありません。駅構内には喫煙所がない。→喫煙所は、駅構内にはありません。駅構内には喫煙所がない。

・札幌市では雪が降ったため道が閉鎖されていますが、盛岡市では雪が降った場合どのような対応をしていますか？（自分）

→北海道と比べ雪は少なく、それにより歩きにくいことが起こる、ということも少ない。しかし、たまに狭く歩きにくいこともある。

・札幌では、小道まで除雪がされているなどの問題がありますが、盛岡市の除雪の状況はどのようになっていますか？

→交通量の多いところ・人通りの多いところは除雪がされている。

・札幌市では道にゴミが落ちているのをよく見ますが、盛岡市ではゴミやポイ捨てに対する対策はありますか？

→ポスターなどの注意が書かれているものが多い。ゴミ箱が多い。ポイ捨て自体は少ない。床に描かれているポイ捨て防止のポスターもある。

・スロープなどの高齢者に対する設備はどのようなものがありますか？

→スロープ・車椅子の貸出し。駅などは、エレベーターで上に登れることもある。

・札幌では英語表記のものが多いが、外国人観光客に対する対策は？

→英語表記の看板や案内板が多い。外国人観光客に対する対策は、英語表記の看板や案内板が多い。

スライドやドキュメントを共有し、相互に閲覧

歴史的な建物があ、そのようなものが

被害も少なかった。

共有し、閲覧することで、容易に自分のまとめた資料と他者のまとめた資料を、随時比較・再検討できる！

スライドを使用したポスター作り

スライドを共同編集

生成AIの生成物を批判的に検討し、
成果物へ

発表原稿をGeminiと一緒に明確化

スライドや文章が上手く書けない生徒は、箇条書きや
キーワードを入力して文を生成してもらうことができる！

発表が苦手な生徒も、発表練習の時間を大幅に確保し、
自信をもてるまで練習できる！

誰にとっても優しい観光地にするにはどうすればよいか

3年2組3班

札幌市の地理的条件を活かすために必要なことはなん

・水産業、農業、ウィンタースポーツのPR、体験
・札幌～新千歳～東京までのアクセスがよいことを宣伝材料に

札幌市のゴミのポイ捨てを減らすためにはどのような対策をすればよいだろうか

・ゴミ箱を一定間隔に設置する
・マナー
・ゴミの回収
・ゴミの分別の表記
・ゴミ箱の数 文責

子どもに優しいまちをつくるには何が必要だろうか

・子どもが自由に遊べるような場所
歴史文化館→地図を完成させるパズル

何度来ても飽きない観光地にするためにはどうすればよいだろうか

・子どもが楽しめるような場所や迫力のある展示物を設置
・定期的にイベントを開催
・札幌の文化財や歴史的建造物ガイドツアーや体験型イベントを実施
思い出に残りやすいものを！ 文責

遊ぶ場所が多く中学生にとってやさしいまちにするにはどうすればよいのか？

・盛岡城跡公園
遊具× 景色がキレイ
・盛岡中央公園
遊具○
広く遊ぶスペース多
札幌都心付近にも大きな公園があると良い
文責

様々な視点からこのまちを考え、動いていくことが大切
・市民が考えることも大切

①一緒に文章を書いたり、コンテンツを作成し

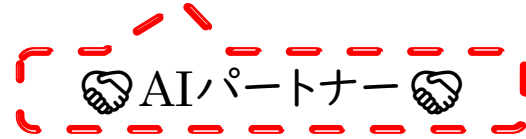
札幌市教育委員会のチャットはモデルのトレーニングには使用されません。

やさまちPJでジェミってみよう① 【スライドまとめに向けて編】

やさまちPJのまとめを更に充実させるためにGeminiを活用してみましょう。

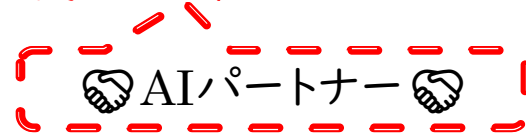
【今回Geminiにアドバイスしてもらうこと】

やさまちPJの**これまでの自分の活動をテキストで入力**して、効果的なまとめ方のアドバイスをもらう。



【活用方法】

- ① ドキュメントに、自分のこれまでの学習をテキストで細かく入力。
探究課題・解決の手立て・活動内容・活動内容から学んだこと・まとめ・今後の見通し
- ① Geminiを開く
- ② 3 学年classroom→授業→やさまちGemini（スライド作成編）の、文章（プロンプト例）を参考に入力
その後、ドキュメントのデータをコピーして貼り付け
※貼り付けた後に、必ず自分の情報を入力すること
- ③ Geminiの回答から、**深堀したいことを更に聞いて（プロンプトして）みる**



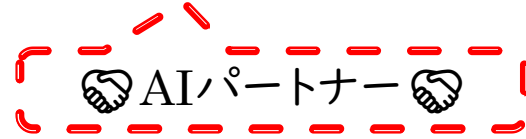
Geminiのアドバイスは、正解ではありません。参考にしながら最後は自分で決定してください。
アドバイスの内容を理解せずに活用すると自分の学びになりません。

やさまちPJでジェミってみよう② 【スライドまとめに向けて編】

やさまちPJのまとめを更に充実させるためにGeminiを活用してみましょう。

【今回Geminiにアドバイスしてもらうこと】

やさまちPJの **これまでの自分の活動をテキストで入力** して、スライドを生成してもらう。



【活用方法】

① 「やさまちPJでジェミってみよう①」で作成したテキストを準備

① Geminiを開く

② 3学年classroom→授業→やさまちGemini（スライド作成編）の、文章（プロンプト例）を参考に入力
その後、テキストデータをデータをコピーして貼り付け

③ GeminiCanvas機能が生成したスライドデータの内容を確認しながら、ブラッシュアップ。
その後、スライドにエクスポート。

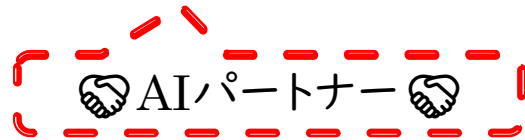
Geminiのアドバイスは、正解ではありません。参考にしながら最後は自分で決定してください。
アドバイスの内容を理解せずに活用すると自分の学びになりません。

やさまちPJでジェミってみよう③ 【スライドまとめに向けて編】

やさまちPJのまとめを更に充実させるためにGeminiを活用してみましょう。

【今回Geminiにアドバイスしてもらうこと】

完成したスライドデータをJPGにして、Geminiに読ませて、発表原稿作成のアドバイスをもらう。

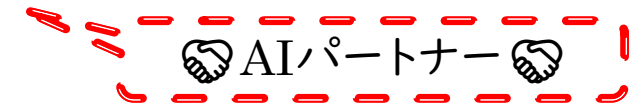


【活用方法】

- ① 発表用スライドデータをJPG（画像データ）に変換
- ② Geminiを開く
- ③ 以下をプロンプト&貼り付け
 - ・ 3学年classroom→授業→やさまちGemini（読み原稿編）の文章（プロンプト例）を参考に入力
 - ・ スライドデータを添付
- ④ Geminiの回答から、深堀したいことを更に聞いて（プロンプトして）みる

※もし、自分が主張したいことが読み原稿に反映されていなかったら...

スライドデータの構成や主張内容が弱い可能性があります。Geminiに、「私が主張したいことは〇〇ですが、その主張を相手に伝わるようなスライドの校正のアドバイスをお願いします。」と入力。



Geminiのアドバイスは、正解ではありません。参考にしながら最後は自分で決定してください。
アドバイスの内容を理解せずに活用すると自分の学びになりません。

大学 校	小分類	ステップ1(中学前期)	ステップ2(中学前期)	ステップ3(中学前期)	ステップ4(中学前期)	ステップ5(中学前期)
A 知識 の 力	1.情報と情報の流れを適切に活用するための知識と技能	a.パソコンを使って安全に移動し、適切に検索・終了できる。 b.目的をもって写真や動画を撮影できる。 c.指示されたファイルを開くことができる。 d.端末内のデータをドライブに移動できる。 e.ペインや手書き入力を使って自分の考えを書くことができる。	a.ファイルアプリを使って、必要なファイルを開くことができる。 b.写真や動画の必要な部分を拡大し取り切り取りできる。 c.キーボードで正確に文字を入力できる。(10分100字程度) d.複数のキーボードを使ってインターネット検索ができる。 e.文と図像を組み合わせて手順を設計することができる。	a.ファイルのフォルダ管理ができる。 b.目的に応じたアプリケーションの選択と操作ができる。 c.メディアの特性や社会における活用を理解することができる。 d.キーボードで正確に文字を入力できる。(10分200字程度) e.筆記、読み取りのための適切なプログラムを作成、評価、改善できる。	a.必要なファイルやフォルダをリンクやアドレスで検索と共有することができる。 b.目的や相手に応じた適切なアプリケーションの選択と操作ができる。(ステップ4-5) c.メディアの編集及び画像、情報流通の特性、情報システムやネットワークの基礎的な仕組みを理解することができる。 d.キーボードで十分速く正確に文字を入力できる。(10分300字程度) e.問題発見、解決のための安全・適切なプログラムの作成、評価、改善ができる。	a.フォルダやフォルダの適切な活用(クラウド活用・複数端末等)ができる。 b.目的や相手に応じた適切なアプリケーションの選択と操作ができる。(ステップ4-5) c.メディアやコミュニケーション手段の特性、情報流通、デジタル社会や環境の発展化について科学的に理解することができる。 d.応用発見、解決のためのプログラムの実行、事象のモデル化・シミュレーションができる。
	2.問題解決・探究における情報活用の方	a.質問やインタビューによる情報の集め方を理解している。 b.共通語、共通語、読解を通して情報を整理することを理解している。 c.簡単な線や図、表やグラフを用いた情報の整理に仕方理解している。 d.相手に応じて伝え方を変えなければならないことを理解している。 e.情報を活用して振り返り、振り返り求められることを理解している。	a.調査や資料等による基本的な情報の収集の方法を理解している。 b.表と図、共通語、半表と中心などの情報の関係を理解している。 c.分類、分析、表やグラフを用いて情報を整理し、情報の整理・検出・変化を捉える方法を理解している。 d.自分の情報を組みあわせたり、相手や目的を整理したプレゼンテーションの方法を理解している。 e.目的を整理して情報活用の手段を見直し、改善点を見出す方法を理解している。	a.調査や問題・課題等による情報の収集と検証の方法を理解している。 b.表図に線など、情報と情報の関連付けの方法を理解している。 c.目的に応じて表やグラフを用い、情報の検出から情報の検出と変化を捉える方法を理解している。 d.複数の情報手段を組みあわせたり、相手や目的を整理したプレゼンテーションの方法を理解している。 e.問題解決のための情報活用の手段を計画し、振り返り、改善や改善点を見出す方法を理解している。	a.調査や問題・課題等による情報の収集と検証の方法を理解している。 b.表図に線など、情報と情報の関連付けの方法を理解している。 c.表やグラフを用いて目的に情報を整理し、目的に応じて情報の検出と変化を捉える方法を理解している。 d.情報を統合して整理し、デジタルツールを用いて整理、交流を行ったり、安全なクラウドプラットフォームによって整理、取り扱う方法を理解している。 e.目的に応じて情報活用の手段を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。	a.目的に合った情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 b.デジタル化とコミュニケーションの活用を促進する情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 c.情報システムやネットワーク、その活用、情報デザインが社会に果たす役割を認識している。
	3.情報でつくる・情報化	a.自分や自分が行ったもの大を大切にすることを理解している。(ステップ1-2) b.他人に伝えてはいけいない情報があることを理解している。(ステップ1-2) c.人を傷つける内容を発見してはいけいないことを理解している。(ステップ1-2) d.自分や相手の情報の大切さを理解している。(ステップ1-2) e.コンピュータなどを利用する際の基本的なルールを理解している。	a.自分や自分が行ったもの大を大切にすることを理解している。(ステップ1-2) b.他人に伝えてはいけいない情報があることを理解している。(ステップ1-2) c.人を傷つける内容を発見してはいけいないことを理解している。(ステップ1-2) d.自分や相手の情報の大切さを理解している。(ステップ1-2) e.コンピュータなどを利用する際の基本的なルールを理解している。	a.調査や資料等による情報の収集し、情報のつなぎを大切にしたり、見出し、見出し、目的に応じて適切な表やグラフ、(考えのための状況)を用いて整理し、改善点を見出すことができる。 b.調査した情報から問題を見出けることができる。 c.情報を整理化することによって全体的な傾向や要素を捉え、新たな考えや整理化を行うことができる。 d.相手の様子や状況を受け入れて理解しようとする。 e.目的に応じて情報の活用を計画し、改善点を見出すことができる。	a.調査や資料等による情報の収集し、情報のつなぎを大切にしたり、見出し、見出し、目的に応じて適切な表やグラフ、(考えのための状況)を用いて整理し、改善点を見出すことができる。 b.調査した情報から問題を見出けることができる。 c.情報を整理化することによって全体的な傾向や要素を捉え、新たな考えや整理化を行うことができる。 d.相手の様子や状況を受け入れて理解しようとする。 e.目的に応じて情報の活用を計画し、改善点を見出すことができる。	a.目的に合った情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 b.デジタル化とコミュニケーションの活用を促進する情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 c.情報システムやネットワーク、その活用、情報デザインが社会に果たす役割を認識している。
	4.情報でつくる・情報化	a.自分や自分が行ったもの大を大切にすることを理解している。(ステップ1-2) b.他人に伝えてはいけいない情報があることを理解している。(ステップ1-2) c.人を傷つける内容を発見してはいけいないことを理解している。(ステップ1-2) d.自分や相手の情報の大切さを理解している。(ステップ1-2) e.コンピュータなどを利用する際の基本的なルールを理解している。	a.自分や自分が行ったもの大を大切にすることを理解している。(ステップ1-2) b.他人に伝えてはいけいない情報があることを理解している。(ステップ1-2) c.人を傷つける内容を発見してはいけいないことを理解している。(ステップ1-2) d.自分や相手の情報の大切さを理解している。(ステップ1-2) e.コンピュータなどを利用する際の基本的なルールを理解している。	a.調査や資料等による情報の収集し、情報のつなぎを大切にしたり、見出し、見出し、目的に応じて適切な表やグラフ、(考えのための状況)を用いて整理し、改善点を見出すことができる。 b.調査した情報から問題を見出けることができる。 c.情報を整理化することによって全体的な傾向や要素を捉え、新たな考えや整理化を行うことができる。 d.相手の様子や状況を受け入れて理解しようとする。 e.目的に応じて情報の活用を計画し、改善点を見出すことができる。	a.調査や資料等による情報の収集し、情報のつなぎを大切にしたり、見出し、見出し、目的に応じて適切な表やグラフ、(考えのための状況)を用いて整理し、改善点を見出すことができる。 b.調査した情報から問題を見出けることができる。 c.情報を整理化することによって全体的な傾向や要素を捉え、新たな考えや整理化を行うことができる。 d.相手の様子や状況を受け入れて理解しようとする。 e.目的に応じて情報の活用を計画し、改善点を見出すことができる。	a.目的に合った情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 b.デジタル化とコミュニケーションの活用を促進する情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。 c.情報システムやネットワーク、その活用、情報デザインが社会に果たす役割を認識している。

※「札幌市立学校 情報活用能力体系表例」に示した内容を身に付ける過程で必要と考えられる操作スキルを市立学校教職員向けに整理した学習指導例

操作スキル	①安全に操作でき、適切に検索・終了を行うことができる。	①メールアドレスとパスワードを覚えて、ログインすることができる。	①調査のキーワードを使ってインターネット検索を行い、必要な情報を見付けられる。	①必要なファイルやフォルダをリンクやアドレスで検索と共有・閲覧・更新することができる。
	②パスワードを覚えて、ログインすることができる。	②指定されたインターネットサイトに必要な情報を見付けられることができる。	②オンラインクラスで目的の相手にカードを送り、情報を共有することができる。	②目的や相手に合わせた適切なアプリケーションの選択と操作ができる。
	③ペイントアプリで絵を描いたり、写真や動画を撮ったりできる。	③キーボードを調整した色の背景に変えて検索し、必要な情報を見付けられることができる。	③フォルダ管理によって情報を整理することができる。	③必要なファイルやフォルダをリンクやアドレスで検索と共有することができる。
	④ブラウザのタブを取り替えることができる。	④オンラインクラス等で文や写真、図表を組みあわせて自分の考えを書き替えることができる。	④キーボードを使って正確に文字を入力できる。(10分200字程度)	④キーボードで正確に文字を入力できる。(10分300字程度)
	⑤手書き入力を使って文字を入力することができる。	⑤キーボードを使って正確に文字を入力できる。(10分100字程度)	⑤相手や目的を整理し、自分の考えを伝えることができる。	⑤調査や問題・課題等による情報の収集と検証の方法を理解している。
	⑥学校システムへの接続を見たり、コメントをしたりできる。	⑥フィードバック等を使って、友達と交流することができる。	⑥グループディスカッションを使って考えを整理し、自分や相手に伝えることができる。	⑥グループの共通ルールを用いて、資料を作成することができる。
	⑦パブリックの検索をすることがある。	⑦オンラインクラス等で自分のカードを整理し、自分の考えを整理することができる。	⑦グループスプレッドシートを使って簡単なグラフを作成することができる。	⑦目的に合った情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。
	⑧ファイルアプリで端末内のデータをドライブに移すことができる。	⑧スプレッドシートの作成した表にデータを入力し、自分の考えを整理することができる。	⑧筆記、読み取りのためのプログラムの作成、評価、改善することができる。	⑧問題発見、解決のためのプログラムの実行、事象のモデル化・シミュレーションができる。
	⑨オンラインクラス等のカードに自分の考えを書き替える。	⑨オンラインクラス等で簡単なプレゼンテーションをすることがある。	⑨グループディスカッションを使って共同作業をすることがある。	⑨共同作業やコメントを活用して目的に考えをまとめることができる。
	⑩オンラインクラス等のカードを共有することができる。	⑩目的に合った情報活用の活用を計画し、改善点の検出から評価、改善する手段を理解している。	⑩グループスライドを使ってプレゼンテーションをすることがある。	⑩グループスライド等を用いて、情報や共有に適切な情報を整理できる。

札幌市立 中学校 情報活用能力体系表例

大分類		小分類	ステップ4(中学校相当)		想定される学習内容
			○	a.必要なファイルやフォルダをリンクやアドレスで他者と共有することができる。	基本的な操作等
				b.目的や相手に応じた適切なアプリケーションの選択と操作ができる。(ステップ4・5)	
				c.メディアの種類及び特徴、情報流通の特徴、情報システムやネットワークの基礎的な仕組みを理解することができる。	
①生徒がセルフチェック ↓ ②①の内容を教師が把握 ↓ ③総合的な学習の時間を計画 どの内容を活用するのか、 どの内容を育むのか ↓ ④学習を終えた生徒が セルフチェック ↓ ⑤自分の教科でできること			○	d.キーボードで十分な速さで正確に文字を入力できる。(10分300字程度)	プログラミング
			○	e.問題発見・解決のための安全・適切なプログラムの作成、評価、改善ができる。	
			○	a.効果的な情報の検索と調査・検証の方法を理解している。	
				b.意見と根拠、具体と抽象、比較と分類など、情報と情報の関係による整理の方法を理解している。	問題解決・探究 における情報活用
			○	c.表やグラフを用いて統計的に情報を整理したり、目的に応じて情報の傾向と変化を捉えたりする方法を理解している。	
			○	d.情報を統合して表現し、デジタルツールを用いて発信・交流を行ったり、安全適切なプログラムによって表現したりする方法を理解している。	
			○	e.条件に合った情報技術の活用を計画し、効率化の視点から評価、改善する手順を理解している。	情報セキュリティ
				a.情報システムの種類、目的、役割や特性を踏まえ、情報化が与える社会への影響と課題を理解している。	
			○	b.情報に関する個人の権利とその重要性を理解している。(ステップ4・5)	
		での理解		c.社会のルール・法律を守ることの意義、情報セキュリティ確保のための対策・対応について理解している。	
		理解		d.仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性を理解している。	

札幌市立中央中学校のICT利活用に係るイメージ

一人一端末を
文房具から
それぞれの視力に合わせたメガネに



教室の中の多様性
困難や悩みを抱える生徒が
ICTを活用することで：